

宇宙開発の現状報告

(平成 22 年 12 月 22 日(水) ~ 平成 23 年 1 月 4 日(火))

平成 22 年 12 月 22 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発に関する国内の動向

- 「きずな」によるクリスマスメールについて
JAXA は、超高速インターネット衛星「きずな」(WINDS)ミッションに対する理解を深めてもらうことを目的として、平成 22 年 12 月 24 日(金)に「きずな」のネットワークを利用したクリスマスメールを配信した。登録期間中に登録された配信先のアドレスを一旦 JAXA 内で蓄積し、24 日のクリスマス・イブに地上アンテナから「きずな」に向けてメールを載せた電波を発射し、「きずな」を経由して地上のネットワークでメールを配信した。今回、3 年目の送信メール総数は、88,426 通。
- JAXAi の閉館について
2010 年 12 月 28 日(火)に情報センター JAXAi が閉館した。2004 年 9 月 14 日の開館以来、約 116 万人が来場。
- 「はやぶさ」プロジェクトチームが 2010 年度朝日賞を受賞
探査機「はやぶさ」プロジェクトチームが、産官学の協力による世界初の小惑星探査往復飛行を理由に 2010 年度朝日賞(朝日新聞文化財団主催)を受賞した。2010 年度は 3 氏 1 団体が受賞し、贈呈式は 1 月 27 日(木)に行われる。
朝日賞は、学術、芸術などの分野で傑出した業績をあげ、日本の文化や社会の発展、向上に貢献した個人・団体に贈られ、1929 年の第 1 回以来の受賞者は合わせて 438 人と 26 団体となる。

宇宙開発に関する海外の動向

- GSLV ロケットの打上げ、衛星の軌道投入に失敗 【印】
12 月 25 日(土)10 時 34 分(世界標準時、以下同じ)、インド宇宙研究機関(ISRO)は、Satish Dhawan Space Centre より、GSLV ロケットを打ち上げたが、打上げ 47 秒後に姿勢制御に不具合が発生し、64 秒後に指令爆破したため、同国の通信衛星「GSAT-5P」の所定の軌道投入に失敗した。ISRO の報告によると、失敗の主な原因は、ロシア製極低温上段ロケット下部にあるコネクタの束が計画より早期に分離したことが打上げ失敗の原因であるとされた。このコネクタの一部は、4 基の液体補助ブースタの制御機器に信号を送っており、コネクタが早期に分離した結果、補助ブースタの制御ができなくなったとのこと。ISRO は今後、より詳細なデータの解析を行うとともに、以降の打上げミッションの見直しを行う予定。
- プロトンロケット、放送衛星の打上げに成功 【露、欧】
12 月 26 日(日)21 時 51 分、インターナショナル・ロンチ・サービス(ILS)社は、バイコヌール宇宙基地より、プロトン M/ブリーズ M ロケットを打ち上げ、ユーテルサット社の通信衛星「KA-SAT」の所定の軌道投入(静止トランスファ軌道)に成功した。打上げ時の質量は約 6,150 kg。
- アリアンロケットによる衛星の打上げに成功 【仏等】
12 月 29 日(水)21 時 27 分、アリアンスペース社は、ギアナ宇宙センターよりアリアン 5 ECA ロケットを打ち上げ、スペインの通信衛星運用企業ヒスパサット(Hispasat)社の商業通信衛星「ヒスパサット 1E」および韓国 KT 社の商業通信衛星「コリアサット 6 (Koreasat-6、Mugunghwa-6)」の所定の軌道投入(静止トランスファ軌道)に成功した。打上げ時の質量は合計約 8,170 kg。